

第15回「震災対策技術展」関連講演会(横浜開催)
「歴史・地域・ひとをつなぐ～災害教訓の継承と新たな防災対策～」

- 主催 日本建築学会 災害委員会
- 日時 2011年2月3日(木) 13:00～16:30
- 会場 震災対策技術展・パシフィコ横浜・アネックスホール(横浜市西区みなとみらい1-1-1)
- 参加料 1,000円(資料代)
- 定員 200人
- プログラム

時間		担当	タイトル	キーワード
13:00	挨拶	林 康裕 災害委員会委員長(京都大学)		
13:10	基調講演	久田 嘉章 (工学院大学)	震災からの教訓と、地域連携による新宿駅周辺地域の地震防災対策	地球の記憶と歴史・まちの記憶・ハザードマップ, 新宿での防災まちづくり
14:10	休憩			
14:30	PD	渡辺 千明 (秋田県立大学)	趣旨説明	
		神吉 紀世子 (京都大学)	災害対策としての町並み保存：大地震津なみ心え之記碑のある湯浅から	災害文化, 地域の独自性・固有の文化 湯浅町や宇和島でのまちづくり <歴史・地域>
		山田 伸之 (福岡教育大学)	子どもたちとともに地震防災を考える～学校教育と防災教育～	暮らしの安全・安心のための教育, 福岡や離島での防災まちづくり <ひと>
		林 康裕 (京都大学)	ほんとうの防災対策とは何か	災害リスクの考え方とあるべき備え 地域型木造住宅・公共建築物 <歴史・地域・ひと>
15:40	フロアディスカッション コーディネーター：高井 伸雄(北海道大学) 久田先生 + PD発表者			
16:25	挨拶	渡辺 千明(秋田県立大学)		
16:30	終了			

司会：竹谷 修一(国土交通省国土技術政策総合研究所)

記録：井上 圭一(福井大学)

- 申込方法 12月中旬に本ページからお知らせいたします。
- 問合せ 日本建築学会事務局 研究事業グループ 今井
Tel:03-3456-2057 Fax:03-3456-2058 E-mail: imai@aij.or.jp